

## 公募仕様書

### 1. 件名

石油・ガス産出国（中東・ロシア・CIS・アフリカ）におけるカントリーリスク調査

### 2. 背景、目的

カントリーリスクの分析に当たっては、これまで新興国の需要増によって資源価格の高騰の恩恵を最大限に享受してきた石油・ガス産油国の政治・経済が変調をきたし始めている。また、資源価格の急落をはじめとした世界的な経済の鈍化傾向だけでなく、昨今では国際政治においても、戦後新冷戦を想起させるようなウクライナ問題を巡る欧米諸国とロシアの対立、「アラブの春」以降に出現したイスラム国、各国における民族主義や排外主義の台頭など、従来の国際秩序の枠組みが変容し始めており、国際政治経済の情勢の的確な把握が困難な時代を迎えている。こうした、カントリーリスクの分析には、急変した世界の資源エネルギー動向に加え、当該国の現地文化及び歴史背景を踏まえた経済・政治状況の理解、その上で国際政治力学による影響を考察することができる専門能力が不可欠となっている。

本件公募によるカントリーリスク調査の目的は、石油・ガスセクターを初めとするこれらの地域特有のリスク要因を専門的見地から抽出し、以て日本貿易保険におけるカントリーリスク判断に活用することを主眼としている。

### 3. 実施内容

#### ①本調査の対象地域は、以下の通りとする

中東・ロシア・CIS・アフリカの石油・ガス産出国

#### ②調査報告を以下の要領で実施する

- ・ 契約期間中に年 11 回実施（NEXI が指定する国又は地域）することとし、そのうち少なくとも 7 回は調査報告会を開催するものとする（残りは調査報告書の提出による代替も可）
- ・ 報告会では、政治及びエネルギー経済分析を中心に世界屈指の研究機関等のハイレベル専門家との意見交換等を反映した報告

#### ③その他調査事項

- ・ 基本的に現地語で報道されるカントリーリスク情報の選定及び翻訳（中東・アフリカとロシア・CIS より各 1 本の合計 2 本。月 2 回。A4 2~3 枚）。例えば、NEXI が事前に提示した対象国の「対外債務」、「国際収支バランス」、「外貨準備」等に関する情報。
- ・ 政変やテロ等の突発的事象発生時において、現地紙や電話インタビュー等による背景及

び見通しを含めた情報提供（NEXI の発注に応じ適宜対応）。

- ・ 当該対象地域の専門家や研究機関に対する論文の入手もしくは執筆依頼及び同論文のサマリー作成（年 4 回程度、なお、テーマ選択に当たっては事前に NEXI に相談）。なお、言語は英語もしくは日本語を使用（現地語論文である必要はない）。
- ・ イラン制裁の整理（国連/米国/EU 等が各々何を対象に実施しているか）（更新時）
- ・ 各種油価及び LNG 市況の整理（一覧表化）及び予測（毎月）

#### ④ 要件

調査の要件を以下とする。

- ・ 中東・ロシア・CIS・アフリカの地域情報とエネルギー情勢に基づきカントリーリスクを総合的に分析すること（資源エネルギー需給の定量的な将来見通しに基づく経済分析を含む）
- ・ 類似の調査・分析の実績や本調査に必要な知見を最大限活用すること
- ・ 現地研究機関、識者等との協力、現地語資料を最大限活用した分析及び報告を行うこと
- ・ 地域研究またはエネルギー産業を専門とした国際的な機関を活用した情報収集および意見交換等を反映した報告会を実施すること（例 英王立国際問題研究所、OPEC 等）

#### 4. 成果物

調査報告書及び関連資料の電子媒体 一式

- ・ 委託先による調査結果を主に報告会形式によるものとし、質疑応答と意見交換を行う。
- ・ 報告会資料・関連資料等文書は NEXI に納品することとする。

#### 5. 実施期間

契約日から平成 28 年 3 月 31 日まで

以上